

経済日誌 2000

2000年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全 国 ・ 九 州		
月	日	出来事	出来事	
1月	13	ホテル日航熊本、熊本市上通再開発ビル進出を正式発表。2002年春オープン。	10	改正祝日法による初の3連休実現。
	17	ベスト電器、熊本市新市街に熊本本店出店を計画。売場面積3,722㎡。12月開店予定。	27	松下電器グループ、2001年3月メドに資材調達をインターネット経由に切り替える。
2月	4	NEC九州、3月のIC生産量が過去最高の月産4千万個に達する見通し。	1	セブン-イレブン・ジャパン、ソニーなど7社、電子商取引会社「セブンドリーム・ドットコム」設立。7月営業開始。
	24	熊本岩田屋、久留米岩田屋に営業譲渡。3月1日には食品売場にサニーオープン。	13	中堅スーパーの長崎屋、会社更正法適用を申請。負債総額は約3,800億円。
3月	7	三菱電機熊本工場、300億円投資しフラッシュメモリー増産へ。	4	ソニー・コンピュータエンタテインメント、新型ゲーム機「プレイステーション2」発売。
	23	県営天草空港開港。天草エアライン、福岡便3往復、熊本便1往復を運行。	31	岩田屋、福岡市天神の新館を閉鎖。
4月	1	九州産業交通、子会社のホームセンターサンコーをイエローハットに売却。	1	介護保険スタート。容器包装リサイクル法完全施行。
	16	潮谷氏、知事に当選。	5	森新内閣発足。
	27	ジャスコ本渡ショッピングセンター、開店。売場面積16,016㎡。	12	西友、住友商事と資本・業務提携。筆頭株主は住友商事となる。
5月	12	東京エレクトロン九州、合志事業所に新工場建設へ。超LSI用塗布・現像装置の生産能力を2割増強。	8	大阪証券取引所、ナスダック・ジャパン市場を所内に設置。6月19日取引開始。
	23	ニコニコ堂、次期社長にトリアス社長の平山徹氏就任を発表。	19	ファミリーマート、伊藤忠商事など7社、電子商取引会社「ファミマ・ドットコム」を設立。10月からネット直販食品廃棄物のリサイクルを義務づける食品循環資源再生利用促進法成立。2001年4月施行予定。
	24	寿屋、嘉島町の大型ショッピングセンター「ランプラス」を6月着工。日商岩井との共同開発。	30	
6月	19	熊本トヨタ自動車、中古車買取り専門店「T-UP熊本トヨタ北部店」をオープン。	1	大規模小売店舗立地法、施行。
	20	九州コンビニエンスシステムズ、コストアと資本・業務提携へ。全国7位の規模となる。	5	日本長期信用銀行、行名を「新生銀行」に変え、営業開始。
	30	県、新総合計画「パートナーシップ21くまもと」を決定。	10	改正日本農林規格（JAS）法施行。「有機」表示の農産物、大幅減少。
7月	1	下益城郡豊野村、豊野町に移行。人口5,269人、面積31.54km ² 。	6	雪印乳業、食中毒発症者1万人突破。大阪工場閉鎖、社長は引責辞任へ。
	7	県、総合情報通信高度化プランを策定。次世代情報通信推進機構を今秋設置予定。	12	そごう、民事再生法申請。負債総額1兆8,700億円。
	20	エイビーシー商事、食品スーパー「新鮮市場」を四国でFC展開へ。	13	チェルシージャパン、アウトレットモール「御殿場プレミアム・アウトレット」開業。
	25	廃油処理会社の喜楽鉱業、水俣市に廃油リサイクル工場建設へ。	17	ディスカウントストアのオサダ、民事再生法適用を申請。負債総額347億円。
8月	14	県、富合町を熊本都市計画区域から除外へ。市街化調整区域外となる。	4	今春の大卒者就職率、55.8%と過去最低。
	31	アジアパーク、会社解散を決議。実質負債額約31億円。	6	iモード加入者数、1千万人突破。
			11	日銀、ゼロ金利政策解除を決定。

2000年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本			全 国 ・ 九 州		
月	日	出来事	月	日	出来事
9月	1	アクトビーリサイクルリング、水俣市内に家電リサイクル工場を着工。2001年4月稼動予定。	9月	9	九州ジャスコ、佐賀県大和町に「イオンショッピングタウン大和」開店。店舗面積約40,300㎡。
	26	ソニー、第二テクノパークに建設する半導体工場の進出協定に調印。2001年7月操業開始予定。		21	J R長崎駅に大型商業施設「アミュプラザ長崎」開業。「J R九州ホテル長崎」も22日オープン。
	29	建設業の倉重組と未来建設、対等合併。		24	有楽町の「そごう東京店」閉店。閉店セール売上は前年店頭売上の半分にあたる60億円。
10月	6	家電量販店のコジマ、「コジマNew熊本店」開店。売場面積7,247㎡は県内家電専門店では最大。	10月	10	ダイエー創業者の中内功氏、会長辞任、最高顧問へ。代表権も13日に返上。
	18	中津丸食、「サンリブ清水」オープン。売場面積約10,000㎡。		10	ファーストリテイリング決算、売上高前期比2倍強。年間100店以上の出店を計画。
	20	グリーンコープくまもと共生社、くまもと生協と2001年3月合併へ。		20	福岡地所、福岡市に「マリノアシティ」オープン。
11月	2	県、財政健全化案を発表。向こう3年間の給料月額2%削減を提示。	11月	20	カルフルール・ジャパン、日本1号店の幕張店を12月8日にオープン。
	10	家電量販店のデオデオ、「デオデオ熊本南店」開店。売場面積4,433㎡。		3	日本トイザらス、100店舗目を開業。日本進出9年で100店舗体制を構築。
	29	ホームセンターサンコー、ペット・園芸部門を専門店として独立。「ペット&グリーン館」を開業。		23	西日本鉄道、北九州市小倉北区に複合商業・娯楽施設「チャチャタウン小倉」を開業。年間入場者数500万人、売上高100億円を見込む
12月	1	中堅メガネチェーンのメガネトップ、県内1号店を八代市に開業。九州で100店以上の大量出店をめざす。	12月	27	IT戦略会議、「IT基本戦略」を決定。目標は5年以内に世界最先端のIT国家になること。
	1	ベスト電器、熊本市新市街に「熊本本店」を開業。売場面積合計約4,030㎡、年間売り上げ60億円を見込む。		1	B Sデジタル放送スタート。20社が放送を開始。
	2	コジマの「New熊本インター店」、ニコン堂のビッグウェイ内に開業。売場面積4,876㎡、初年度売り上げ30億円を見込む。		2	「トキハわさだタウン」大分市に開業。店舗面積64,500㎡、初年度売上240億円を見込む。
	2	九州新幹線鹿児島ルート、全線フル規格化決定。2001年度政府予算案での配分額は1,193億円。2012年度の開業を目指す。		15	日産自動車、スズキと提携し軽自動車市場に参入へ。OEM供給を受け2年以内に発売予定。
	22	ソニー、熊本工場を起工。6年間の投資予定額は1千億円、2001年10月試運転開始予定。		25	小売業大手のマイカル、45店の閉鎖と1,500人程度の人員削減を柱とする再建計画まとめる。1月11日には社長交代を発表。
				30	大手スーパー5社の元日営業店舗、1,133店と9割を超える。百貨店の年始始業開始日も2日開業へ前倒し。
				31	世界最大の小売業、ウォルマート、日本支出へ。2002年に大型ディスカウントストア出店を計画。

経済日誌 2001

2001年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全 国 ・ 九 州			
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	12	東京エレクトロン九州の合志第二工場完成、本格稼働へ。	1月	4	ドラッグストア大手のサンドラッグ、2001年度より九州で出店開始。
	12	医薬品卸の鶴原吉井、東邦薬品と業務提携を合意。		6	中央省庁再編、1府22省庁から1府12省庁へ。
	25	ホームインプルーブメントひろせ、スーパーコンボ大津店開店。売場面積5,500㎡。		10	2000年12月末の携帯電話普及率、50.3%と5割を超える。
			18	近畿日本ツーリストと日本旅行、2003年1月合併を発表。	
2月	6	水俣市の「水俣エコタウン計画」承認九州では3番目。	2月	1	そごう、西武百貨店と包括提携を発表
	21	建設業の倉重未来、民事再生法適用を申請。負債総額約46億円。		5	2000年のパソコン国内出荷台数、過去最高の1,155万台に。
	22	県、2005年度までの財政健全化計画を発表。		19	シーガイアを運営するフェニックスリゾート、会社更正法適用を申請。
	26	NEC九州、任天堂向け超LSI生産ライン完成、量産開始。		26	ファミリーマート、不採算店500店の閉鎖を発表。
3月	1	ニコニコ堂、友納氏がダイエーに転出した平山氏の後任社長に就任。	3月	16	政府、日本経済は「緩やかなデフレにある」との見解を戦後初めて示す
	8	熊本市、第5次総合計画を発表。		16	親和銀行と九州銀行、福岡シティ銀行と長崎銀行、それぞれ経営統合合意を発表。
	16	九州産業交通と西鉄、熊本-福岡間の高速度バス料金を往復3,600円に値下げ		31	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開業。初年度入場者800万人以上を見込
28	ニコニコ堂、熊本市の新町店など県内5店舗で24時間営業を開始。				
4月	1	県、熊本テクノポリス財団と県中小企業振興公社を「くまもとテクノ産業財団」へ統合。	4月	1	三井住友銀行発足。翌日には三菱東京ファイナンシャル・グループ、三和・東海・東洋信託3行によるUFJホールディングス設立。
	23	有明海の養殖ノリ、色落ち被害の影響で県産ノリの販売枚数は前年比21%減の7億6千7百枚と過去最低。		26	小泉純一郎内閣発足。
	25	国土交通省、九州新幹線鹿児島ルート of 全線フル規格化を認可。		28	政府、豊表など3品目の緊急輸入制限（セーフガード）を暫定発動。期間は11月8日まで。
5月	4	サントリー、嘉島・御船町の社有地にビール・発泡酒工場着工を明らかに。2003年操業開始予定。	5月	3	別府市の杉乃井ホテル、民事再生法の適用を申請。
	17	山鹿市の八千代座、修復工事終了。大正12年の姿に復元。		7	アイワイバンク銀行開業、15日からATM稼働。
	16	壽屋、下通店を改装オープン。1階を食の専門店に。		17	日産自動車、2001年3月期連結決算で4期ぶり黒字達成。
	30	ホテル日航熊本、2002年5月31日開業			
6月	19	壽屋、グループのコンビニ2社の全保有株式をコストアに売却。コンビニ事業から完全撤退。	6月	14	有楽町のそごう跡にビックカメラグループが開業。
	27	鶴屋百貨店、新館には海外スーパーブランドを集積、来年3月開業予定		14	ソニー銀行開業
			28	エルメス、銀座に国内最大の直営店をオープン。	

2001年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本			全 国 ・ 九 州		
月	日	出来事	月	日	出来事
7月	6	ベスト電器玉名店、開業。大店立地法に基づく初の出店申請店舗、売場面積約2,100㎡。	7月	13	英ドラッグストアのブーツ、店舗閉鎖、日本市場から撤退へ。
	7	熊本商工会議所、空き店舗を利用したチャレンジショップをオープン。		16	日用雑貨卸大手のダイカ、伊藤伊、サンビック、来年4月に経営統合。
	20	県、熊本科学TLOクラブを設立。		19	国内半導体大手5社、総投資額を前年度比4割減、生産縮小へ。
8月	1	熊本-福岡間の高速バス、1日80往復から88往復に増便。	8月	1	大手牛丼チェーン3社、一斉値下げ 牛丼200円台の価格競争に突入。
	3	三菱電機熊本工場、今年度の投資を凍結へ。		4	マツモトキヨシ、福岡市に九州1号店を開店。
	31	手取本町市街地再開発ビルの愛称「テトリア熊本」に決定。		28	7月の完全失業率、5.0%と初の5%台へ。
9月	10	ホームセンターサンコー、会社更生手続き中のホームセンターのハンドメーカーを買収、福岡での店舗展開へ	9月	10	農水省、国内で初めて狂牛病に感染した恐れのある牛1頭を確認と発表
	27	壽屋、サンリブと資本・業務提携で合意と発表。経営再建を目指す。		11	アメリカで同時テロ事件発生。
	27	APEC人材養成大臣会合開催、熊本宣言を採択。		12	日経平均株価の終値、17年ぶりに1万円割れの9,610円10銭。
	27	県卸売市場審議会、第7次県卸売市場整備計画をまとめる。		14	マイカル、民事再生法適用を申請。グループの負債総額1兆7,400億円
10月	1	ソニーセミコンダクタ九州の熊本テクノロジーセンター完成。	10月	3	井筒屋、黒崎そごう跡に黒崎店を移転・開業。売場面積26,000㎡。
	6	南九州西回り自動車道の八代南-日奈久間開通。		12	セブン-イレブン・ジャパン、来期の出店ペースを加速。2004年2月期に1万店体制を目指す。
	18	スーパーのイズミ、菊陽町に大型ショッピングセンター出店を計画。		17	スーパーのイズミ、ゆめタウン大牟田を開業。店舗面積約3万㎡。
	19	月星化成、熊本工場を2002年6月末閉鎖と発表。		19	福岡市天神地区に格安メガネチェーンのジーロジーロとビジョンメガネ開店。
	30	県内の今年度上期の大量解雇、28件、1,210人。前年同期比で件数は3倍、人数は2.5倍に。			
11月	1	天草エアライン、福岡便を1便増便し1日4往復に。	11月	13	連合、来春闘で統一的ベースアップ要求見送りを決定。
	22	ワシントンホテル、低料金型の「R&B熊本」を来年11月開業。客室数223。		16	マイクロソフト、「ウイントウズXP」日本語版を発売。
				22	マイカルの再建支援先、イオンに決まり、会社更生法に切り換えて適用申請。
12月	13	ホームセンターのハンズマン、熊本市に1号店をオープン。売場面積5,825㎡	12月	1	皇太子ご夫妻に女兒誕生、お名前は「敬宮（としのみや）愛子」さま。
	18	国土交通省九州地方整備局、川辺川ダム本体着工に向け、漁業権の収用を県収用委員会に申請。		6	青木建設、民事再生法適用を申請。
	19	壽屋、民事再生法の適用を申請。グループの負債総額約2,000億円。		15	福岡市のエバーグリーンマリノアに直径112m、高さ120mの世界最大級観覧車スカイホイール運転開始。

経済日誌 2002

2002年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全 国 ・ 九 州			
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	10	くまもとテクノ産業財団、熊本大学内にTLO支部を設置。	1月	1	ユーロ、流通開始。12カ国参加。
	16	スーパーのサニー、熊本市の川尻店、福岡市の室住店など5店を1月末に閉店。		15	三和、東海銀行が合併しUFJ銀行開業
	24	サントリー、九州熊本工場を着工、2003年春稼働を目指す。ビール・発泡酒、清涼飲料を生産へ。		23	雪印食品、豪州産牛肉を国産牛と偽装し狂牛病対策の買取りを申請していたことが明らかに。
2月	1	壽屋、全店を休業へ。8日には約1万3千人の全従業員を解雇。（最終的にイオングループへ41店を譲渡）	2月	29	12月の失業率、5.6%と過去最悪。2001年平均も5.0%と過去最悪。
	15	八代の青果物業者、韓国産ミニトマトを八代産と偽装し出荷していたことが判明		14	日本マクドナルド、ハンバーガーの平日半額販売を打ち切り、常時80円に。
	20	パルコ熊本店、全館の1/4を改装しターゲットを30歳代まで拡大。		15	四国の食肉加工販売会社、米国産牛肉を国産牛肉と偽装していたことが判明。この後、各地で食品表示偽装が次々と発覚
	28	日本鉄道建設公団、九州新幹線鹿児島ルート5駅の3月から順次着工へ。		26	岩田屋、伊勢丹傘下入り、金融機関への債権放棄要請を柱とする再建計画を発表
3月	2	岩田屋、経営再建に伴い熊本岩田屋を2003年2月末までに撤退の方針。	3月	27	ダイエー、主力3行による5,200億円の支援、減資などの新再建計画を発表。
	23	鶴屋百貨店、再開発ビル「テトリア熊本」に新館オープン、売場面積約18,000㎡。		3	準大手ゼネコンの佐藤工業、会社更生法適用を申請。
	29	熊本市上通りの再開発ビル「びふれす熊日会館」完成。商業施設「ニュース」は6日開業。		14	米ウォルマート・ストアーズ、西友と資本・業務での包括提携に合意と発表。西友を買収する形で、日本市場に進出。
4月	9	ニコニコ堂、民事再生法適用を申請。グループでの負債総額約1,070億円。	4月	21	桜前線、20日までに全国38ヶ所で開花宣言。うち25ヶ所は観測史上、最も早い。
	19	ソニー熊本テクノロジーセンター、映像装置用LCD(液晶表示装置)を初出荷。		1	定期性預金の払戻保証額を元本1千万円とその利息分までとするペイオフ解禁。
	24	スーパーのイズミ、県住宅供給公社と住宅団地「光の森」への出店を正式契約。着工は2003年4月以降。		1	みずほ銀行とみずほコーポレート銀行誕生。システム障害続く。
	26	九州産交と西日本鉄道、熊本ー福岡間の高速バスの運行を1日100往復に増便。		1	学校、完全週5日制スタート。
5月	11	九州ジャスコ、壽屋宇土店を営業再開。	5月	19	西日本銀行と福岡シティ銀行、経営統合に合意。（2004年10月合併と9月発表）
	21	九州電力、旧熊本支店跡地に高齢者用介護付きマンションと商業施設の複合ビルを計画。2004年秋に完成予定。		25	パークプレイス大分、開業。売場面積4万3千㎡、初年度売上げ240億円を見込む
	31	ホテル日航熊本、開業。客室数191、県内最大規模の宴会場を備える。		20	自動車上位3社の3月期決算、過去最高益を更新。北米で収益を拡大。
6月	11	ニコニコ堂、イズミの支援を受けると発表。大型店4店を譲渡へ。	6月	28	経団連と日経連統合で日本経団連、発足
	28	南星、熊本市十禅寺の本社跡地に複合商業施設を計画。Mr Max、ユニクロなどが入居し来春開業予定。		4	協和香料化学、国内無認可の食品添加物使用が判明。食品メーカー20社以上が製品を自主回収へ。
				6	大店立地法で申請された新設大型店の4割は午後10時以降に閉店。スーパーを中心に深夜営業店が急増。

2002年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本		全国・九州	
月	日	月	日
7月	5	7月	16
	8		13
	25		30
8月	1	8月	2
	3		5
	30		15
9月	10	9月	1
	25		6
10月	2	10月	1
	19		8
	25		30
11月	1	11月	1
	10		14
	12		28
12月	10	12月	1
	10		4
	11		6
	14		6

経済日誌2003

2003年の主な出来事(新聞記事より)

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	8	九州ジャスコ、熊本市佐土原の第二空港線沿いに九州最大級の大型ショッピングセンターを計画。敷地面積約21ヘクタール。	1月	1	ローソン、郵便ポストを全国約7,700店舗に設置、受付開始。
	31	ラーメン城下町、ダイエー下通店8階にオープン。		21	みずほフィナンシャルグループ、1兆円の増資を柱とする経営改善策を発表。
2月	5	壽屋、社名を「カーリー」に変更。	2月	23	汐留シティセンター完成。商業ゾーンは4月10日オープン。
	11	熊本岩田屋、閉店。昭和48年の岩田屋伊勢丹開店以来、30年の歴史に幕。		1	公的年金給付額、02年の消費者物価指数下落に伴い、4月から0.9%減へ。
	13	ソニー、熊本テクノロジーセンターに250億円の設備投資を計画。CCDの生産能力引き上げ。		25	東宝、英ヴァージン・グループから複合映画館運営会社買収へ。スクリーン数で国内1位に。
	19	県と年金資金運用基金、グリーンピア南阿蘇を5月31日で閉鎖と発表。アスペクタは10月末まで運営継続。		26	ハウステンボス、会社更生法適用を申請。負債総額2,289億円。9月に支援企業として野村プリンシパル・ファイナンスを選出。
	23	県民百貨店、「くまもと阪神」をオープン	28	佐賀市の再開発ビル、エスプラッツ閉店	
3月	6	JR水前寺駅ビル開業。	3月	1	大和銀行とあさひ銀行が合併・分離し、りそな銀行と埼玉りそな銀行発足。
	17	経済産業省、「小代焼」「天草陶磁器」「肥後象がん」の3品目を国の伝統的工芸品と指定。		20	米英軍、バグダッドを攻撃、イラク戦争開戦。5月1日にはブッシュ大統領がイラク戦闘終結を宣言。
	19	潮谷知事、「熊本セミコンダクタ・フォレスト構想」を公表。半導体関連産業の年間総出荷額1兆円を目指す。		21	佐賀市に「モラージュ佐賀」オープン。核店舗はウォルマートと提携した西友グループの九州西友、関係者の注目を集める。
	27	アイシン九州、4月に半導体製造装置の新工場を増設、7月に自動車部品工場を拡張へ。		28	日本マクドナルド創業者の藤田田会長兼最高責任者、退任。
4月	1	中球磨5町村合併し「あさぎり町」誕生。	4月	1	サラリーマンの医療費自己負担額、2割から3割へ引き上げ。
	1	県と宇城1市9町、福祉コミュニティ特区を申請。14日には菊池市も申請。		1	日本郵政公社、発足。
	1	九州産業交通、九州横断定期バスの路線を一部変更し、黒川温泉へ乗り入れ。		1	政府、構造改革特区の受付開始。17日に第1陣として57件を認定。
	9	ダイヤモンドシティ、嘉島町に大型ショッピングセンターを05年秋開業と発表。店舗面積約6万㎡、年間売上高300億円。		3	政府、SARSを新感染症に認定。
	17	サントリー、九州熊本工場で清涼飲料水の製造開始。ビール・発泡酒も5月14日から製造開始。		19	リバーウォーク北九州、オープン。
	24	熊本市十禅寺町に商業施設「パワーモールサザンスター」オープン。		23	酒類小売業者経営改善緊急措置法、成立。7月7日施行。
		25	02年度完全失業率5.4%。前年度を0.2ポイント上回り、調査開始以来最悪。		
		25	六本木ヒルズ、オープン。開業3日間で95万人来場。		

2003年の主な出来事(新聞記事より)

熊本		全国・九州	
5月	6 NEC九州、システムLSIとマイコンを7月から増産へ。設備投資額50億円	5月	17 りそなグループ、公的資金注入を申請。政府は6月10日に1兆9,600億円の公的資金注入を正式決定。
	31 グリーンピア南阿蘇、閉鎖。運営会社は2日に解散。久木野村は土地・建物を一括購入の方針。		19 北九州市の再開発ビル「コムシティ」を運営する三セクの黒崎ターミナルビル、民事再生法適用を申請。
	31 コスモス薬品、人吉市に売場面積約1,800㎡の超大型店を開店。		23 東京都の石原都知事、新銀行構想を発表
6月	3 電源開発、西原村俵山中腹に風力発電機10機の設置を計画。最大出力17,500kW、05年2月運転開始予定。	6月	1 西武百貨店とそごう、経営統合。ミレニアムリテイリンググループ誕生。
	23 セイブ、プレシードなど県内の産業機械メーカー6社、半導体製造装置の共同開発や共同受注を目指す「生産技術開発協同組合」を設立。		4 牛肉トレーサビリティ法成立、施行は12月1日。牛肉への表示等の規定は04年12月より実施。
	23 サントリー九州熊本工場、ビール・発泡酒を初出荷。見学施設を含めた工場を7月11日に竣工。		10 英スーパー最大手のTesco、食品スーパー、シートゥーネットワークを買収、日本に進出と発表。
7月	3 イズミ、ゆめタウンサンピアンを改装オープン。年間売上げ140億円を目指す	7月	30 日本マクドナルド、59円バーガーの割引を終了、7月から80円に。
	9 新市街商店街振興組合、新市街100周年を記念してメモリアルモニュメント設置		1 食品安全委員会発足、食糧庁廃止。
	11 九州産業交通、産業再生機構に支援要請		1 ドラッグイレブン、イオンとの業務・資本提携を解消。
	20 水俣市で土石流災害発生、犠牲者19人。		1 改正建築基準法、施行。シックハウス症候群の対策として建材や換気設備を規制
	22 NHK大河ドラマ「武蔵」の巖流島決闘シーン、牛深市の茂串海岸でロケ開始。		5 WHO、全世界で新型肺炎SARS感染の収束を宣言。
8月	2 スカイネットアジア航空、熊本ー羽田線を就航。9月から6往復で運航。	8月	30 佐賀県の「肥前夢街道」、特別生産を申請
	19 イズミ、ゆめタウンはまさんの開発構想を発表。10月24日に改装オープン、来秋には別棟を建設・開業へ。		12 デジタルカメラ各社、03年度の出荷計画を大幅に上方修正。
	28 九州産業交通、産業再生機構の第一陣支援先に決定。		18 日経平均株価の終値、ほぼ1年ぶりに1万円台を回復。
9月	15 熊本市新市街の熊本東宝プラザ1,2閉館。ゆめタウン光の森のシネコンへ移転	9月	31 セブン-イレブン・ジャパンの店舗数、国内1万店を達成。国内で1万店の店舗網を持つ小売業は世界初。
	16 くまもと阪神、優勝記念セール開始。25日には1階に和洋菓子中心の食品売場を新設。		1 九州ジャスコとホームワイド、合併し「イオン九州」誕生。
	23 アシアナ航空、熊本ーソウル便を就航。		1 酒類販売免許、自由化。
10月	1 ゆうあいマート、ニコニコ堂から中小スーパー23店を継承して営業開始。	10月	15 阪神タイガース、18年ぶりリーグ優勝。16日から全国で約70団体が球団ロゴを使用した優勝セールへ。
	8 太平洋セメント、八代工場跡地の商業施設にイズミを決定。イオン九州は八代ショッピングセンターの計画見直しへ。		1 1都3県でディーゼル車排ガス規制開始
	10 俵山バイパス、開通。		1 家庭用パソコン、リサイクル義務化実施
			23 カネボウと花王、化粧品事業統合を発表
			29 円、東京外国為替市場ではほぼ3年ぶりに一時107円88銭に上昇。

2003年の主な出来事(新聞記事より)

熊本		全国・九州	
11月	7 熊本市、熊本城の本丸御殿大広間復元工事を着工。07年度内の完成を目指す。	11月	9 衆議院選挙投票。連立与党が絶対安定多数を確保。民主党躍進。
	18 県、アイレディース宮殿黒川温泉ホテルがハンセン病元患者の宿泊を拒否と発表		20 政府、月例経済報告で「景気持ち直し」を宣言。
	30 サンロードシティ熊本、熊本市東町にオープン。マックスバリュ九州など入居		29 政府、足利銀行の経営破綻を認定。1日には一時国有化を完了。
12月	1 菊陽町、県のセミコンテクノパーク隣接地に「原水工業団地」を造成へ。	12月	2 ダイエー、福岡事業の再建計画発表。
	2 県、04年中に撤去を予定していたアスペクタを06年度まで存続、活用策検討へ。		8 農林水産省、03年産水稻作況指数は90、コメの供給には不安なしと発表。
	18 コンビニエンスストアのエブリワン、コンビニ店に生鮮食品などを加えた新業態店を開店。		9 政府、自衛隊をイラクに派遣する「基本計画」を閣議決定。
			24 政府、米国でBSE感染の疑いのある牛発見を受け、米国産牛肉輸入を一時停止

経済日誌2004

2004年の主な出来事(新聞記事より)

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	8	熊本市、市電を市動植物園まで延伸し、パークアンドライドの実用化を検討。04年度予算に調査費を計上。	1月	12	山口県阿東町の養鶏場で鳥インフルエンザにより6千羽が死亡。同ウイルスの感染は国内で79年ぶり。
	28	太平洋セメント、宮崎と鹿児島営業所を廃止し、八代市に営業所を新設へ		22	厚生労働省、深夜・早朝に薬剤師がテレビ電話を通じた医薬品販売を条件付で認める報告書をまとめる。
2月	7	雇用促進事業会、熊本市花畑町の土地を買収。3年後に商業ビルを開業予定	2月	10	小倉伊勢丹、開業。店舗面積約3万㎡
	10	九州コンビニエンスシステムズ、沖縄県内での出店を含め05年2月期に約50店舗出店する計画。		11	吉野家、牛井の販売を休止。
	19	興人、八代工場増設の立地協定を県、八代市と締結。05年1月稼働予定。		16	カネボウ、花王への化粧品事業売却を白紙撤回、産業再生機構に支援要請。
3月	1	「熊本城400年と熊本ルネッサンス」県民運動発会式。	3月	12	チェルシージャパン、「鳥栖プレミアム・アウトレット」を開業。店舗面積18,400㎡、ブランド店88店が入居。年間来場者230万人を見込む。
	22	アイワイバンク、肥後銀行と提携、県内のセブン-イレブン131店でATMの24時間サービスを開始。		13	九州新幹線、鹿児島中央-新八代間で部分開業。所要時間は最短34分。
	29	菊池市の03年の宿泊客数、237,132人、7年ぶりに前年を上回る。韓国人宿泊客が8倍に急増。		30	日本橋の東急百貨店跡地にコレド日本橋開業。業務・商業の複合ビル、商業部分の店舗面積約8,600㎡。
	31	大矢野町、松島町、姫戸町、龍ヶ岳町合併、上天草市誕生。人口約3万5千人			
4月	4	熊本県知事選、潮谷氏が再選。	4月	1	消費税の総額表示義務付け実施。
	10	ホームセンターサンコー、東バイパス店を開業。売場面積8,260㎡、年間売上高35億円を見込む。		12	イオン、首都圏の食品スーパーいなげやとの業務提携を発表。両者の食品スーパーは首都圏で267店と最大に。
	15	複合商業施設「パウ上熊本」、旧ニコニコドー上熊本店跡に開業。核店舗のドン・キホーテは県内初出店。		27	自民党整備新幹線建設促進特別委員会、九州新幹線博多-新八代区間の2010年度前倒し開業案を固める。
	27	カーリーノ下通、5・6階にインターネットカフェが開業。4ヶ月ぶりに部分営業を再開。		28	電機大手10社の04年3月期連結決算、3期ぶりに全社連結最終黒字。リストラ効果とデジタル景気による需要拡大が貢献。
5月	11	県、農業試験場跡地にロック開発の計画を選定。05年秋の開業、年間来店客700万人を見込む。	5月	1	EUに中・東欧などの10カ国が加盟、25カ国体制が発足。人口4億5千万人、域内総生産は米国に匹敵。
	29	コンビニエンスストアのサンクス、県内初店舗を開店。熊本県内で今後3年間に50店舗出店を目指す。		16	松下電器産業、兵庫県尼崎市に世界最大のプラズマディスプレイパネル工場を建設へ。05年秋に生産開始予定。

2004年の主な出来事(新聞記事より)

熊本		全国・九州			
6月	3	イズミ、ゆめタウン光の森をオープン。店舗面積36,600㎡、年間来店客1千万人、年間売上高210億円を見込む	6月	3	改正卸売市場法、成立。卸売業者の委託手数料は09年4月1日より自由化。
	5	熊本市の大通繁栄会と新市街商店街振興組合、電子マネー「Edy」サービス開始。上通商学会とあわせて利用できる店舗は132店で国内最大。		4	ダイヤモンドシティ・ルクル、福岡県粕屋町に開業。店舗面積約55,000㎡と九州最大級。年間売上高350億円を見込む。
7月	29	本田技研工業、熊本製作所に汎用エンジン生産工場を増設へ。大津町と立地協定に調印。2005年1月操業開始予定	7月	16	マリノアシティ福岡、増床オープン。総店舗面積は約36,000㎡、アウトレット店舗は85店に。
	29	国土交通省九州地方整備局、熊本合同庁舎のA・B棟計画を発表。A棟は2006年度中に着工、09年度末完成予定		21	鹿児島県産の本格焼酎、2003酒造年度(03年7月-04年6月)の出荷量は前年度比33%増と過去最大。
8月	20	メルパルク熊本、移転オープン。客室数60室。	8月	12	UFJグループと三菱東京フィナンシャルグループ、来年10月に経営統合
	31	県、セミコンフォレスト本部会議を発足。県内の企業などで組織するセミコンフォレスト推進会議も発足。		24	入浴剤混入や成分不正表示の問題を受け、国や地方自治体で温泉実態調査の動き広がる。
	31	加工のり製造の浦島海苔、福岡地裁に民事再生法の適用を申請。負債総額約130億円、営業は継続。		29	アテネオリンピック閉幕。日本勢のメダル獲得数は金メダル16個を含む合計37個と史上最多。
9月	7	台風18号、県内を直撃。8月末の16号と合わせた県内の被害額、9月13日現在181億円。	9月	17	JR鹿児島中央駅ビル「アミュプラザ鹿児島」開業。売場面積32,400㎡、年間売上高160億円を見込む。
	13	泗水町の乳用牛、BSEに感染。九州初、国内では12頭目。		23	福岡・天神南に複合商業施設「BiVi福岡」オープン。
10月	1	気象庁、9月末で熊本の真夏日が年間105日と最多記録を更新と発表。全国12地点で最多記録を更新。	10月	1	西日本シティ銀行誕生。
	12	熊本北郵便局、菊陽町津久礼に開局。熊本東局の拠点局機能を移管		11	三越、日本橋本店新館を開業、旗艦店の集客力を高める。
	18	マルキン食品、阿蘇郡西原村に豆腐製造工場を新設へ。来年6月稼働予定。		13	ダイエー、自主再建を断念し産業再生機構に支援を要請。
	26	県内の2004年産水稻の作柄、10月15日現在77と過去最悪。全国は98。		20	台風23号、日本列島を縦断。台風上陸は10個目と過去最多。
11月	1	下益城郡中央町と砥用町が合併、美里町誕生。人口約1万3千人。	11月	21	三菱商事、明治屋と資本提携し食品卸事業を系列化へ。菱食と合わせ1兆5千億円の食品卸グループ形成へ。
	1	富士写真フィルム、菊陽町に液晶ディスプレイ用部品の新工場を建設へ。2006年末に操業開始予定。		23	新潟県中越地震発生、震度6強。11月9日現在、死者39人、全壊家屋787棟。
	11	久木野村、グリーンピア南阿蘇を南阿蘇カントリークラブに賃貸を決定、進出協定を調印。		1	1万円、5千円、千円の新札流通開始。
	27	イオン九州、八代ショッピングセンターをオープン。売場面積23,300㎡、年間売上高130億円を見込む。		2	プロ野球オーナー会議、来季・パリーグへ新規参入する球団を楽天に決定。本拠地は仙台市。
				2	NTT、2010年までに3千万世帯・事業所の通信回線を光ファイバーに切り替える方針を決定。総投資額は5兆円。
				24	日産自動車、鋼材の需給逼迫による鋼材・鋼板不足で国内3工場の操業を5日間停止と発表。

2004年の主な出来事(新聞記事より)

熊本		全国・九州		
12月	4	ニューコ・ワン、カリーノ下通店に「蔦屋書店熊本三年坂」をオープン。書籍フロアの売場面積約1,650㎡。	8	日経、2004年日経MJヒット商品番付を発表。東西横綱は「韓流」と「アテネ特需」。
	16	政府・与党、九州新幹線博多-新八代間の開業を2年早め、2010年度末に決定	15	政府・与党、2005年度税制改正大綱決定。2005年度に定率減税を半減。
	21	ソニー、熊本テクノロジーセンターに新工場棟建設を発表。設備投資額500億円、CCDの生産を増強。2006年春稼働予定。	12月	24
	23	シネプレックス熊本、熊本市大江にオープン。10スクリーン、総座席数1,893は県内最大。	26	インドネシア西部でスマトラ沖地震発生。マグニチュード9.0、過去100年間で4番目の大きさ。

経済日誌2005

2005年1月～12月の主な出来事(新聞記事より)

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
1月	1	新芦北町発足。田浦町と芦北町が合併。	1月	12	2004年のショッピングセンターの開業件数、前年比15件増の62件。大店立地法施行後、最多。
	15	宇城市発足。宇城西部5町が合併。		12	2005年春卒業予定の高校生の就職内定率、11月末現在で前年同期を6.3%上回る67.7%。
	23	くまもと阪神、地下1階のサニーを閉店、4月1日食品売り場を改装オープン。			
2月	10	富士写真フイルム、県、菊陽町と立地協定を調印。3月着工、10月に富士フイルム九州を設立。総投資額1千億円、2006年12月稼働予定。	2月	2	福岡市の新天神地下街オープン。全長590m、151店舗となる。3日には市営地下鉄七隈線が開業。
	11	阿蘇市発足。阿蘇中部3町村が合併。		13	大店立地法による2004年の新設届出件数、前年比2.3%増の766件。
	11	山都町発足。上益城郡、阿蘇郡の3町村が合併。			
	13	南阿蘇村発足。阿蘇郡3村が合併。		25	ヤマダ電機、2005年3月期の連結売上高が1兆円を突破へ。専門店です初の1兆円超え、全小売業で5位に。
	27	南九州西回り自動車道日奈久インター-田浦インター間、開通。			
3月	1	テレマーケティングジャパンのコールセンター「熊本CRMセンター」、カーリノ下通で業務開始。	3月	10	カルフル、日本市場から撤退。イオンがカルフル・ジャパンの全株式を取得。
	22	新菊池市発足。旧菊池市と菊池郡3町村が合併。		16	日経、2006年度採用計画の1次集計、大卒採用が23.6%増、26年ぶりの高い伸び
	22	グリーンパワー阿蘇が西原村に建設した風力発電所、完成。		23	公示地価、東京都心5区の全用途平均が前年比0.8%上昇。15年ぶりのプラスで大都市圏に底入れ感強まる。
	28	熊本城の飯田丸5階櫓、復元整備完了。		25	愛知万博(愛・地球博)開幕。入場者数、予想を上回る2,200万人。
4月	26	ゆうあいマート、イズミとの業務提携に基本合意。人材の派遣や新規出店に伴う資金調達支援などが柱。	4月	1	個人情報保護法施行。
	28	九州コンビニエンスシステムズのグループ企業、親会社のココストアとフランチャイズ契約。「スーパー」を「ココストア」に変更		1	ペイオフ全面解禁。
				18	フジテレビとライブドア、和解。フジテレビがニッポン放送を完全子会社に。
			20	アサヒビール、第三のビールを発売。大手4社が出そろおう。	
			25	鹿児島港本港地区にドルフィンポート開業	
5月	23	ソニーセミコンダクタ九州、熊本テクノロジーセンターに新工場棟を起工。2006年5月稼働予定。	5月	5	三越、横浜店など4店の営業を終了。横浜店跡にはヨドバシカメラが11月開業。
	31	イズミ、ゆめタウン光の森の開業1年目、目標の年間売上高210億円と来店者1千万人を突破と発表。		13	スペースワールド、民事再生法適用を申請
				19	イオン宮崎ショッピングセンター、オープン。店舗面積60,000㎡。年間売上高280億円を目指す。
			27	ローソン、生鮮食料品や生活雑貨などを百円均一で売る「ストア100」を開店。	

2005年1月～12月の主な出来事(新聞記事より)

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
6月	7	イオンモール、熊本市佐土原に店舗面積7万㎡の大型SCを計画。	6月	1	政府、「クールビズ」をスタート。
	22	イズミ、「ゆめタウン八代」をオープン。売場面積28,100㎡、年間来客数750万人、年間売上高120億円を目指す。		17	キヤノン、大分市に同社最大級のトナーカートリッジとインクタンクの新工場を建設と発表。2006年3月着工。
	24	九州柳河精機、トヨタ自動車向けエンジン部品の生産体制を強化。		29	クボタ、アスベストが原因と思われる社員・工場近隣住民の死亡者が79人と発表。アスベストの健康被害が問題に
7月	1	県、「熊本ものづくりフォレスト構想」「熊本バイオフォレスト構想」を発表。	7月	21	中国人民銀行、人民元の為替レートを対ドルで2%引上げ。通貨バスケット制を
	25	産業再生機構、九州産業交通の支援企業にエイチ・アイ・エスとエイチ・エス証券を選定。		25	中国人の訪日観光客への査証(ビザ)発給地域、中国全土に拡大される。
8月	1	新八代市発足。八代市と八代郡5町村が合併。	8月	4	米アップルコンピュータ、日本国内でインターネットによる音楽配信サービスを開始
	29	県、大型店の立地に関するガイドラインの骨格案を公表。店舗面積1万㎡超の新規出店に対し、出店計画の事前提出、地域貢献計画の策定などを求める予定。		30	トヨタ自動車、米国生まれの高級車ブランド「レクサス」の販売を開始。
	31	ダイエー、荒尾店を閉鎖。		31	日本電気大型店協会(NEBA)、解散。毎月発表してきた家電販売実績統計を終了
9月	17	アイシン九州、トヨタのエンジン工場向けエンジン部品の生産を2006年1月開始。	9月	1	イトーヨーカ堂、セブン-イレブンジャパン、デニーズジャパンの3社、持ち株会社セブン&アイ・ホールディングスを設立
	22	県、「大型店の立地に関するガイドライン(指針)」の素案を議会に報告。12月施行を目指す。		7	ガソリンの平均店頭価格(5日時点)13年8ヶ月ぶりに130円に。
	22	イズミ、ゆめタウンはまめにシネマコンプレックス棟を着工。9スクリーン、約1,600席。来夏の開業予定。		11	第44回衆院総選挙結果、自民党が圧勝。
	26	マイカル九州、八代サティを2006年2月末に閉店と発表。店舗面積11,200㎡		16	ヨドバシカメラ、秋葉原に「マルチメディアAkiba」を開業。
10月	1	氷川町発足。竜北町と宮原町が合併。	10月	1	2兆円を越す卸、メディセオ・パルタックホールディングス誕生。
	10	新玉名市発足。旧玉名市と玉名郡3町が合併。		4	村上世彰氏率いるM&Aコンサルティング、阪神電鉄株の38.1%を取得。
	10	ダイヤモンドシティ・クリア開業。店舗面積52,000㎡、年間売上げ250億円を目指す。シネコンのワーナー・マイカルも開業、8スクリーン、客席数1,750席。		13	福島県議会、店舗面積6千㎡以上の大規模小売店舗の出店を調整する条例案を可決。2006年10月施行。
	14	熊本市の今年の真夏日、106日と最多記録を更新。		14	郵政民営化法、参議院で可決、成立。
	21	ベビーザラス、ゆめタウンサンピアン内にオープン。県内初出店、店舗面積2,600㎡、年間売上高15億円を見込む		27	福岡・天神の「マツヤレディス」閉店。29日にユニクロプラスなどが入居する「ミーナ天神」として開業。

2005年1月～12月の主な出来事(新聞記事より)

熊本			全国・九州		
月	日	出来事	月	日	出来事
11月	2	熊本市の10月の平均気温、過去2番目の高さの20.9度。6月から高温の天候が半年近く続く。	11月	11	三越、イオンと共同で郊外ショッピングセンターに出店へ。2006年秋、日産自動車村山工場跡地に開業予定。
	15	九州総合通信局、地上デジタルテレビの予備免許を県内6局を含む九州の35局に交付。県内では2006年12月から本放送開始。		18	国土交通省、姉歯建築設計事務所が建物の耐震性など示す構造計算書を偽造していたと発表。八代市の木村建設が設計・施工に関与。
	18	熊本城近くの桜町周辺、12月25日までイルミネーションで街を照らす「光のページェント」を初めて開催。		25	政府税制調査会、2006年度税制改正を答申。定率減税の2007年に全廃を提言
12月	2	亀井通産、熊本産の食材を使ったプライベートブランド食品の開発・販売を強化。「熊本よかもん」としてシリーズ化へ	12月	12	政府、米国とカナダ産牛肉の禁輸解除を決定。
	19	ホンダ、住宅用太陽電池事業へ参入し熊本製作所に量産工場を建設すると発表。2007年度に操業開始予定。		16	産業再生機構、カネボウとカネボウ化粧品を花王と投資ファンド3社の連合に売却と発表。
	26	県、「大型店の立地に関するガイドライン」を策定、施行。店舗面積1万㎡以上の大型店出店に対し、事前説明会の開催、地域貢献計画書の提出を求める。		25	セブン&アイ・ホールディングス、ミレニアムリテイリングの株式を65%取得し、経営統合すると発表。国内連結売上高は約4兆5,400億円。